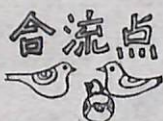


新聞



# 常識がまかり通る明るい村に

以前私が投稿した際に、弥彦の中野さんという方からもつと弥彦のことを勉強しなさいといわれ、沈みがちになっていました。これまでの一年間、私の考え方は間違っていたのではないかと疑問回答の連続でした。し

かしその後、私ごときに感謝の記事や、弥彦村に関する記事を見てさらに三條新聞の社説的な論調「無題録」には私が投じた通りの文で締めくくられており、私の常識はまさに常識だったと感じさせられました。

中野さんも真剣に村のことを考えておられるものと思いますが、役場関係者から競輪事業の会計はこうあるべきだと助言を受けたようですが、その役場関係者とは、たびたび記事に載る啓三さんという議員なのでしょうか。

その助言が間違っていたのと同じように、そのような間違った助言や考え方を鵜呑みにしていらつしやる村民がまだまだ

で開催した事業に弥彦村長の特別講演があり、私の友人が感銘を受けたと言っていました。村長さんは短期間で多くの実績をあげられて

私なら村内には反対勢力が多く大変なんですなどと村の現状を訴えたいですが、とにかく、弥彦村が一日も早く常識が常識として村民皆さんにまかり通る明るい村になることを祈っております。

この春にはレストランや足湯などの施設がオープンするそうですが、生まれ変わったのが施設だけでなく、村民皆さんがどのように明るくなっているかをこの目で確かめたく弥彦を訪れてみたいと思っております。

(燕市のやじ馬)

営業時間 PM7:00~翌朝4:00  
**新潟運転代行(株)**  
 ☎(0256)36-6116  
 グループ車輛台数50台 年中無休